

# 学会参加報告書

提出日：2018年9月25日

金沢大学大学院

近藤 真吾

以下の通り、学会参加の報告をいたします。

1. 学会名

SICE Annual Conference 2018

2. 開催地

奈良春日野国際フォーラム（奈良市春日野町 101）

3. 開催期間

2018年9月11日～14日

4. 発表セッション

Poster Session ThCPo01.7

5. 発表論文（著者・タイトル）

Shingo Kondo and Ichiro Jikuya,

"Generalization of the Concept of Pole-zero Cancellation to Linear Time-Varying Systems "

6. 発表内容・発表時の様子や感想

「極零相殺の概念の線形時変システム」への拡張という内容でポスター発表を行いました。極零相殺は線形時不変システムにおける重要な概念ですが、線形時変システムにおける極零相殺に相当する計算手法を提案し、その解釈を行ったというものです。ポスターには極零相殺の概要、計算手法、解釈、数値例を載せ、本研究の目標・目的を伝えるということに重点を置いた説明を想定しました。計算手法と解釈の説明では数値例を交えることで、一連の流れが分かりやすいような構成を心がけました。ポスター発表では相手の反応を見ながら説明し、直接感想を聞くことができました。一対一の会話形式で意見交換ができ、口頭発表とは違う楽しさを感じる事ができました。また、今回は国際学会ということで原稿や発表もすべて英語で、発表練習などの準備は大変でしたが、内容が伝わったときは大変感動しました。初めての国際学会で緊張しましたが、研究内容を英語でまとめ、英語で発表を行ったことは貴重な経験となりました。この経験を活かし、今後も一層精進していきたいと思えます。

